



成瀬台中学校だより

令和5年度—第10号—

Tel (042) 728-6030 HP <http://www.machida-tyo.ed.jp/j-narusedai/>

令和6年2月26日発行

学校目標

[自主]個性をまかし 自ら学び続ける人間

[敬愛]自他を尊重し 思いやりのある人間

[克己]困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間



世界から見た日本の姿とは

校長 福田 秀樹

立春とはいえ2月第2週には冬日が連続しました。校長室の窓からは、生徒の吐息が一際真っ白に見えました。この光景を見る度に、「星のささやき」という言葉を思い出します。オイミヤコン（ロシアの村、地図帳 p. 11）の人々は、摂氏マイナス50℃以下で吐く息がその瞬間に凍り、地上に落ちゆく微かな音を喩えてそう呼ぶのだそうです。何とも詩的な表現に感じます。

2月15日（木）は、「星の王子さま」（サン＝テグジュペリ）を原作とする音楽座ミュージカル「リトルプリンス」を1・2年生が鑑賞しました。美しい歌声と素敵な演出に圧倒された生徒の感想を裏面に紹介しています。先月の学校だよりで紹介した「本へのとびら～岩波文庫を語る～」でも、宮崎駿さんは一番に「星の王子様」を取り上げ、次のように記しています。

「最初に読みおえた時の気持が忘れられません。言葉にすると何か大切なものが抜け出てしまうような気がして、だまりこくってシーンとしていました。一度は読まなければいけません。大人になったら、同じ作者の『人間の土地』も読んで下さい。」

さて、2月19日（月）の全校朝礼では次のような話をしました。

先月、生徒会本部役員が行った能登半島地震の募金活動で集まった寄金は、日本赤十字社を通して被災地へ届けられています。何年か前に成瀬台中の生徒会が募金活動を行っていたことは、生徒会室の廊下の壁に、ユニセフ（国連児童基金）の感謝状が張り出されていることから分かります。

その感謝状を見てみると、右下に日本ユニセフ協会会長、赤松良子さんのサインが記されています。その赤松良子さんが、今月6日（火）に亡くなられたことがニュースで報じられていました。

赤松良子さんは大阪府出身で、津田塾大学卒業後、東京大学法学部に入学し、【1月の全校朝礼や学校だよりでも紹介した「君たちはどう生きるかをめぐる回想」の】丸山眞男教授のゼミで学んでいます。

東大卒業後、国家公務員として労働省（厚生労働省の前身）勤務となり、婦人課長や婦人労働課長を歴任し「勤労婦人福祉法」という法律に「育児休業制度」を盛り込みます。国連日本政府代表部公使に任命されると、「女子差別撤廃条約」に賛成の投票を行っています。この条約は、公平な女性の権利を目的に女子差別の撤廃を定めた多国間条約です。

その後、赤松さんは労働省初代婦人局長に就任し、1985年の「男女雇用機会均等法」という法律の制定に尽力され、のちに「均等法の母」と呼ばれることとなります。この男女雇用機会均等法について、中学校では社会科（公民的分野）で学習しますが、この法律によって日本国内の男女差別に対する意識を高め、男女平等、女性の社会進出を大きく促進したといわれています。

労働省を定年退職後、赤松さんは細川護熙内閣で女性としては2人目の文部大臣に就任し、2008年には女性初の日本ユニセフ協会の会長に就任されています。また、赤松さんは、日本国憲法第24条（家族生活における個人の尊厳と両性の平等）の女性の権利を盛り込んだ草案を執筆したことで知られるアメリカ人、ベアテ・シロタ・ゴードンさんを、顕彰する映画「ベアテの贈りもの」の制作委員会代表でもあります。この映画も是非皆さんに見てほしい映画の一つです

様々な形で男女平等の取組に尽力されてこられた赤松さんが、晩年に語っていた心配事の一つに、世界経済フォーラムが発表しているジェンダーギャップ指数（政治、経済、教育、健康の4つの指数の総合）で「男女格差」を見た時、世界における日本の順位がとても低いということでした。

ちなみに、2023年の日本の順位は、146か国中125位です。前年（146か国中116位）から9ランクダウンです。順位は2006年（80位）の公表開始以来、最低です。

先週は日本のGDP（国内総生産）が世界第4位になったこと、国民1人当たりのGDPでは世界第32位とこの30年間の間に日本経済が低迷していることがニュースで話題になっています。女性の社会進出の遅れが関係しているという専門家の意見もあります。この現実を、皆さんはどのように考えますか。

パレスチナ関連の報道や能登半島地震の報道は、扱いが小さくなっています。しかし、現実の過酷さは大きく変わっていません。同じ国や同じ地球で起こっていることは、決して他人事^{ひとごと}ではありません。

ICT 研修(還元研修)

2月21日(水)に校内研修を行いました。内容は、森川先生が受けてきた研修について本校の教員に伝えて、教員全体のスキルアップを図るものです。研修で学んだことを生徒の皆さんに還元していけるよう、切磋琢磨していきます。



音楽座ミュージカル鑑賞会

2月15日(木)に東京都「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」の一環として、本校体育館で音楽座ミュージカル「リトルプリンス」を鑑賞しました。

鑑賞を終えた生徒からの感想の一部を紹介いたします。

- 演者が後ろを指差したらなにかあるのかなと思って私だけじゃなくみんなが後ろを向いて見ていました。つい見入ってしまう演技でもあり、本当にあったのではないかと思うほど自然で凄い、と思いました。演者たちが全員で歌うときにハーモニーが綺麗でそれが体育館全体に響いていて、何回も歌を聞きたいと思いました。
- 王子さまが幼い子供のようにはしゃいでいるけど、色んな人や出来事に会い成長していく姿に魅了されました。(1年)
- 歌声の響きがすごくて体にジーンときたくらい感動する歌声で素晴らしかった。(1年)
- 迫力があったり友達が連れて行かれて手伝っていたりしていたのが面白かったです。見ててまったくあきなかったし、また観たいと思った。(1年)
- 王子のセリフから学ぶことがたくさんあり、原作も読んでみたいと思いました。(1年)
- このミュージカルを見て、他のミュージカルも見てみようと思いました！！とても面白かったです！ありがとうございました！(2年)
- 今回は登場人物以上に舞台の演出を手助けするスタッフの方々の動きに驚かされました。何事にもこういった裏方の協力無しには物事を成功させることは難しいのだと強く感じました。(2年)
- 「大事のものこそ目には見えないんだよ」という言葉が強く印象に残った。この言葉にとっても共感を抱いたし気をつけてようと思った。(2年)
- 砂や花を人で表現していて、とてもリアルで驚いた。何時間もあって大変なのにすごいと感じた。今回のミュージカルが面白かったので、また他のものも見てみたい。(2年)
- 人との関わり合いを大切にしたいと思った。(ポプラ)

3月のおもな予定

日	曜日	内 容	備考
1	金	安全指導 都一次前期発表・手続	
2	土		
3	日		
4	月	3年特別時間割始 1年保護者会(1年⑤⑥カット)	
5	火	2年保護者会(2年⑤⑥カット)	SC
6	水	PTA コーラス ミニコンサート(昼休み) ①~④(3年)球技大会	
7	木	一斉委員会(最終)	SC
8	金	中央委員会(最終) ポプラお別れ会・保護者会(ポプラ)	
9	土	社会人せんせい	
10	日		
11	月	生徒会朝礼 避難訓練	
12	火		SC
13	水		
14	木	スピーキングテスト(1,2年)	SC
15	金	卒業式予行 ⑤⑥カット	
16	土		
17	日		
18	月	⑤⑥カット サポートルーム終了	B時程
19	火	卒業式	
20	水	春分の日	
21	木	⑤⑥カット ①~④(2年)球技大会	
22	金	①~④(1年)球技大会 ⑤特別清掃 ⑥カット	
23	土		
24	日		
25	月	修了式	
26	火	春季休業日 始	
4月始めの予定			
8	月	始業式(新2・3年生登校)	
9	火	入学式(全学年登校)	

SC:スクールカウンセラー



成瀬台中学校図書館に配架されている書籍です。